

2022年5月28日 ツツザキヤマジノギク保全活動を行いました。

- 1 日 時 令和4年5月28日（土） AM7時～ 現地集合～9時
- 2 参加者 44名（一般、保全協議会関係者、松中ニコボラ、高校生他）
- 3 活動内容 自生地の整備（外来植物の駆除、周辺の刈払い）

4 報 告

早朝7時に現地に、44名の方に集合いただき、最初に関会と注意事項等を行い、作業を開始しました。

当日は、天候に恵まれ、刈払機使用者は周辺の草刈り、その他の者は自生地の状況を確認した後、北側の自生地から外来種の伐根を実施しました。

開始から40分ほど経ったところで休憩し、再開時には、堤先生からツツジザキヤマジノギクの種等の説明をいただき、後半は、南側の自生地に移動して種まきを実施しました。概ね外来種の伐根や周辺の刈払いも終了し、9時には作業を終え、まとめの会を開いて終了しました。

日が昇ると気温も上がり、炎天下の中、皆様には汗をかいて、作業をしていただきました。今回、松川中学校のボランティア4名及び下伊那農業高校生2名が参加いただきました。下伊那農業高校の生徒は中学時代からボランティアとして関わってきたこの保全活動を自分のテーマとして、学校内外で発表を予定しているとのことです。

秋には、観察会を予定しています。また大勢の方にお会いできることを楽しみにしています。

松川町ツツザキヤマジノギク保全協議会
事務局：松川町公民館・生涯学習課

